

連合「なんでも労働相談ダイヤル」 (☎ 0120-154-052)
2016年3月 相談集計報告

○全体の特徴

■全体の相談件数は前年同月と同様に1300件を超え、1333件となった。前年同月と比べて、年代別では40代・50代・60代からの相談の割合が増加した。雇用形態別では、パート・アルバイト・契約社員・嘱託社員からの相談の割合が、前年同月より増加した。

■業種別では、「サービス業」が18.8%と最も多く、次いで「医療、福祉」（17.0%）「製造業」（14.4%）となっている。相談内容では、「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」が11.5%と最も多く、次いで「解雇・退職強要・契約打ち切」（11.3%）、「雇用契約・就業規則」（8.6%）となっている。

■具体的な相談では、「同僚からのいじめがひどく、土下座させられることもある。退職したいがどうすればいいか」「社長からの言葉の暴力や嫌がらせがひどい。退職する同僚も多く、自分も退職を考えている」といったパワハラによる退職を考えているという相談や、「上司からメールや面談で退職するように圧力をかけられている」「突然、次年度の契約は更新しないといわれた」といった退職強要や契約打ち切についての相談が寄せられた。

		2016年			2015年		
集計対象期間		3月1日～3月31日			3月1日～3月31日		
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,333			1,393		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目		内容	件数	割合	内容	件数	割合
性別 (未報告除く)	男性		705	53.3%	男性	748	54.9%
	女性		617	46.7%	女性	614	45.1%
年代 (不明除く)	10代		10	1.0%	10代	7	0.6%
	20代		134	13.2%	20代	163	14.8%
	30代		230	22.7%	30代	252	22.9%
	40代		296	29.2%	40代	312	28.4%
	50代		224	22.1%	50代	240	21.8%
	60代		104	10.3%	60代	107	9.7%
	70代		16	1.6%	70代	18	1.6%
雇用形態 (不明除く)	正社員		643	51.0%	正社員	665	51.0%
	パート		200	15.9%	パート	204	15.7%
	アルバイト		87	6.9%	アルバイト	78	6.0%
	派遣社員		67	5.3%	派遣社員	85	6.5%
	契約社員		140	11.1%	契約社員	132	10.1%
	嘱託社員		13	1.0%	嘱託社員	12	0.9%
	臨時・非常勤職員		12	1.0%	臨時・非常勤職員	15	1.2%
	その他		98	7.8%	その他	112	8.6%
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	176	18.8%	製造業	161	16.9%
	2位	医療、福祉	159	17.0%	サービス業(他に分類されないもの)	160	16.8%
	3位	製造業	135	14.4%	卸売・小売業	137	14.4%
	4位	卸売・小売業	102	10.9%	医療、福祉	128	13.5%
	5位	運輸業	101	10.8%	運輸業	89	9.4%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	153	11.5%	解雇・退職強要・契約打ち切	155	11.2%
	2位	解雇・退職強要・契約打ち切	151	11.3%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	140	10.1%
	3位	雇用契約・就業規則	114	8.6%	雇用契約・就業規則	93	6.7%
	4位	退職金・退職手続	90	6.8%	退職金・退職手続	91	6.6%
	5位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	80	6.0%	年次有給休暇	78	5.6%